



## 2017年4月21日(金)～

### 2017年5月18日(木)の活動

#### ○ シリコンバレー視察

4月30日(日)～5月6日(土) 米国

当連合会設立50周年記念事業として、「シリコンバレーから北陸を考える」をテーマにITをはじめとする最先端企業の一大大集積地である米国カリフォルニア州シリコンバレー地域の視察を実施し、久和会長をはじめ会員企業・大学から23名が参加した。

視察では、シリコンバレー・ジャパン・プラットフォーム会長 ダニエル・オキモト氏(スタンフォード大学名誉教授)、SAP社、Plug & Play社、Beans International社、Hitachi America, Ltd、MITSUBISHI MOTORS R&D OF AMERICA, INC.、在サンフランシスコ総領事館などを訪問した。

訪問先では、起業支援体制などのシリコンバレーエコシステム、当該地域での自動運転車研究動向、日本企業の進出動向などについて情報収集するとともに参加者から熱心な質疑が行われた。(担当:平田)

#### ○ 福井県北陸新幹線建設促進同盟会総会

5月14日(日) 福井市

福井県自治会館ビルにおいて、「平成29年度福井県北陸新幹線建設促進同盟会総会」が開催され、西川福井県知事をはじめ、福井県選出国會議員、当会より久和会長、関経連より辻リニア・北陸新幹線担当委員長など約170名が出席した。

西川知事は「全線ルートが決定したが、国の想定では敦賀-新大阪間の完成までにはかなり時間がかかる。県内はもとより関西から大きな声を上げていただくことが重要」と述べた。

関経連辻委員長は「北陸新幹線は重要な交通ネットワークであり、全線開業して初めてその機能が100%発揮される」と一日も早い大阪までの早期開業の必要性を強調した。

久和会長は、「北陸が関西と新幹線で直接結ばれば、北陸だけでなく関西地域の活性化に大きく貢献する。新幹線への国の事業費拡大など安定的財源を確保し、敦賀開業より以前に事業認可、用地買収に着手し、2030年頃までの大阪への全線整備を実施されることを強く求める」と述べた。(担当:本多)

#### ○ 新入会員のご紹介

##### 〔豊田通商株式会社北陸支店〕

北陸支店長 山内 邦宏  
(業種:総合商社)  
〒930-0004  
富山県富山市桜橋通り2-25 第一生命ビル  
Tel:076-441-1145 Fax:076-442-1779

#### ○ 第6回 北陸観光サロン

5月15日(月) 福井市

福井商工会議所コンベンションホールにて、第6回北陸観光サロンセミナーを開催した。観光に携わる約70名が参加した。

第一部ではユニバーサルデザインのコンサルティングファームである(株)ミライロ原口氏より「観光業におけるユニバーサルデザインの必要性」という演題でご講演いただいた。次に、ゴ・エ・ミヨ Japan クライ社長から、「ゴ・エ・ミヨの第2回Hokuriku Tour」と題して、先日発行された美食ガイド誌について、その充実を図るための取組を紹介していただいた。

第二部では西日本電信電話(株)から観光ツール活用事例について、福井県観光営業部、(株)福井銀行から観光への取組についてそれぞれ発表していただいた。

その後の交流会には約50名が参加し、観光に携わる関係者間で情報交換が行われた。(担当:平)

#### ○ ベトナム経済交流会

5月17日(水) 金沢市

金沢ニューグランドホテルにて、「ベトナム経済交流会議 in 金沢」を開催した。ベトナム関連企業や進出を検討している企業等から約110名が参加した。

第一部では在大阪ベトナム総領事の開催挨拶に引き続き、在大阪ベトナム総領事館、JETROにより、ベトナム投資環境、現況や日本企業の状況について講演していただいた。

第二部では進出企業としての成果と可能性(三谷産業(株))、ベトナムへの農産物輸出の新たな取組(CROSS BIZ JAPAN)や、ベトナム人材育成についての取組(金沢工業大学)、ベトナムIT企業(FPT社)が日本に求めるもの等が発表された。

その後の交流会には金沢大学、JAISTの留学生を招待し、企業からの参加者約80名と交流、情報交換が行われた。(担当:平)

##### 〔株式会社ナカテック〕

代表取締役 中山 浩行  
(業種:産業用機械設計製作・メンテナンス)  
〒919-0411  
福井県坂井市春江町藤鷲塚37号9番地  
Tel:0776-51-1666 Fax:0776-51-5144